

災害に強い社会をめざして

防災科学技術研究所成果発表会の開催

平成 13 年度成果発表会を次のとおり開催いたしますので、多数ご参加くださるようご案内いたします。

日 時：平成 14 年 4 月 12 日（金）

午後 1 時から午後 5 時 10 分

場 所：砂防会館別館

シェンバツハ・サポー

東京都千代田区平河町 2-7-5

参加費：無料、但し要登録

プログラム

講演の部]

開会の辞

来賓挨拶

防災科学技術研究所の概要

.....理事長 片山恒雄

高解像度大気・海洋結合シミュレーションモデルの開発.....松浦知徳

雪氷防災研究の現状と今後の展開

.....佐藤篤司

『地殻底部低周波微動』の発見

.....小原一成

地震動予測地図の作成

.....藤原広行

地震防災への新たな取り組み

.....亀田弘行

ポスターの部]

地震 7 件

・高感度地震観測から描く東海地震のイメージ松村正三

・地震による強い揺れが到着する前に震源決定する試み堀内茂木

・諸外国で用いられている震度と気象庁震度の関係功刀 卓

・地震による建物などの破壊過程の研究小川信行 他

・地震災害軽減のための技術開発

.....松岡昌志 他

・インド・グジャラート地震災害のケーススタディ新井 洋 他

・アジア・太平洋域の地震・津波災害抑止戦略のための方法論

.....ラジブ・ショウ他

火山 2 件

・最近の富士山の活動.....鷺川元雄

・航空機搭載型マルチスペクトルスキャナによる火山観測.....實淵哲也

大雨・洪水 2 件

・マルチパラメータレーダを用いた雲や雨の観測真木雅之

・平成 12 年 9 月東海豪雨における河川の洪水流出中根和郎

土砂災害 1 件

・『地すべり地形分布図』の多面的活用井口 隆

雪氷 3 件

・日本の積雪地域の気候的な特徴と近年の変化石坂雅昭

・雪雲の山越えによる降雪集中のしくみ中井専人

・北半球雪氷域における冬季の気温と降水量の経年変化小杉健二

[パネル展示]

・実大三次元震動破壊実験施設（E - ディフェンス）の建設状況ほか 6 件

詳細はホームページをご覧ください。

参加希望の方は、下記ホームページから、お申し込みください。

<<http://www.bosaigo.jp/jindex.htm>>

（問い合わせ先：企画部企画課広報係

1 0 2 9 8 (5 8) 1 7 7 3)